

大川の匠認定推薦書(自薦・他薦兼用)

記入例

年 月 日

(ふりがな)		おおかわ たくみ		(写真貼付)		
氏名		大川 匠 (該当分を で囲む) 生年月日 大・昭・平 年 月 日生 (歳)				
現住所		〒 - 番地 市大字 番地 電話() -				
勤務先	名称	有限会社 製作所				
	所在地	〒				
	所属 役職名	有限会社 製作所 電話() -				
職歴	職歴の詳細			在職期間		備考
	年	月		年	月	
	自昭 50	4	製作所に として入社	12	0	
	至昭 62	3				
	自昭 62	4	同社 課長	11	0	
	至平 10	3				
自平 10	4	同社 として現在に至る	10	3		
至平 20	6					
うち、応募した技術分野への従事期間合計			25年	8ヶ月		
現在の 主な業務		<p>・現在、 の業務に1日8時間程度勤務している。</p> <p>・業務内容 技能の第一人者であり、 製造に一貫して取り組んでおり、木の持つ特質を活かして独自性と伝統的価値の融合を目指した を、手づくりにて創造しつづけている。</p> <p>・現在、 名の 技術者の指導を行なうとともに、 にて、技術講習を行っており後進の育成にもとりくんでいる。</p> <p>・過去 年各地の品評会や、全国水準の展示会への出品を行っており、活躍の場は全国に及ぶ。</p> <p>・昨年は、欧州の の展示会に出品しており、 に関しては、現地でも高い評価を得ている。</p>				

技能が特に優れている点 ・技能の内容がわかるように出来る限り具体的に記載願います。 ・記載欄が不足する場合は、任意の用紙にご記入し添付願います。	得意分野
<p>・ を製造する当製作所において、 の工程に通算 年従事しており、 づくりにおいて欠かすことのできない職人である。 と の製作は本人の技能なしには、不可能なほどである。</p> <p>・本人が長年の経験と勤によって培われた、 部の組み合わせ技術は、伝統的な 技法を、本人が苦心の末に復活させたものであるが、このことにより手づくりでしか表現できない微妙な味わいを づくりに付加することに成功し、 づくりの美的水準を大いに高めた。</p> <p>・ を製作する速さ、正確さは、業界のなかでも県内最高水準である。</p> <p>・木の持つ素材としての特質を熟知しており、 をつくる際において、木の特質を最大限に活かすようにしており、 製品は長年の使用にも狂いがみられず、単なる美しさだけでなく実用性も極めて高いものとの定評がある。</p>	
<p>技能の程度(候補者の技量は、以下のどのレベルにありますか。)</p> <p>・世界 ・国内 ・九州 ・県内 ・地域 のトップレベル ・わからない(該当分に をつけて下さい)</p> <p>その根拠を具体的にお教えてください。また、候補者の技能競技大会での成績、会社の当該分野の業界に占めるシェアなどがわかればご記入ください。</p> <p>・平成 年 月 卓越した技能者として、厚生労働大臣表彰。</p> <p>・昭和 年 月～現在にいたるまで、 展示会上位入賞回数 回。その内、大臣表彰を 回受している。</p> <p>・伝統工法の採用による、 づくりは、極めて高い技術水準を要求されるため、 製作に関しては、3社に1社は、当社の を採用している。</p> <p>・本人は、独自の創意工夫にて従来の製法を するなど大幅に改善し、高い精度で高品位な を、費用を、削減しながらつくる工法を開発するなど、高度に洗練された生産方法を開発するなど、独創的な技能を有する。</p>	

